

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	43. 中心市街地の魅力向上
施策番号	19-01-①		
施策名	中心市街地のにぎわいの創出		

施策の概要

中心市街地の人口集積と高い利便性、魅力ある資源を生かして、地域力の高まりを導く事業に適切な支援を行うとともに、事業展開へも積極的に関与していきます。

成果指標(単位)	中心市街地に魅力があると思う市民の割合(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		29.0	31.0	35.0
実績値	29.3	28.8	28.0	31.3

成果指標実績に対するコメント

目標値には及ばなかったが、昨年度より3.3%増加している。草津まちづくり株式会社等の関係団体と連携した中心市街地の魅力向上のための施策により増加したものと考えられる。

施策の達成度評価

草津街あかり華あかり夢あかりや草津まちイルミ、クサツハロウィンなどの賑わいを創出する事業を開催・支援した。宿場街道景観形成事業については、工作物1件のファサード整備に対して支援を行ったが、現行制度では事業の限界に達しつつあると考えられる。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

今年4月にオープンした草津川跡地公園de愛ひろばを有効的に活用し、中心市街地の回遊性を高め、さらなる賑わいの創出を目指す。また、宿場街道景観形成事業については都市計画課へ移管し、他の景観事業等との調整を図りながら制度の再整備を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
商店街活性化推進事業	商工観光労政課	○	賑わい創出事業と街並み景観の着実な形成が、まちの魅力向上につながっている。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	44. 工業の振興
施策番号	19-02-①		
施策名	研究開発人材の連携と協働の基盤づくり		

施策の概要

人材交流の基盤、研究開発人材の定着しやすい環境、経営者や若手現場技術者の育つ環境づくりを進めるとともに、ものづくり教育の推進を図ります。

成果指標(単位)	コーディネータによるマッチング数(件)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	10	10	10
実績値	13	13	10	10

成果指標実績に対するコメント

産業支援コーディネータの主に企業訪問によるマッチングに関する対応の結果、支援機関1件、産学間1件、企業間8件の計10件と目標値である10件の新たなマッチングを創出することができた。

施策の達成度評価

市内企業や大学、ベンチャー企業等の間における日常的な交流、連携の機会の創出により、ものづくりや研究開発に適した環境づくりの推進に寄与することができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

引き続き、企業訪問等により産学官金の連携、各種支援制度の活用、関係支援機関の活用について促進を図っていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
産業支援コーディネータ配置事業	商工観光労政課	○	市内企業を訪問し、産学間、企業間等のマッチングについては、目標件数10件に対し、計10件の創出となり、期待どおりの成果となった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	44. 工業の振興
施策番号	19-02-②		
施策名	付加価値の高い商品を製造する企業(機能)の誘致と集積促進		

施策の概要

草津市工業振興計画に位置づけた「マザーファクトリー」の立地促進を図り、付加価値の高い商品を製造する企業の集積を図ります。

成果指標(単位)	誘致企業数(企業)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	1	1	1
実績値	1	0	0	0

成果指標実績に対するコメント

前年と同様、問い合わせはあるものの、大池事業用地の売却により市内にまとまった工業用地がなくなったため、魅力的な企業の誘致を行うことができなかった。

施策の達成度評価

草津市工業振興計画に基づく施策を展開し、付加価値の高い商品を製造する市内企業の拡張等を支援することができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

大池事業用地の売却により市内にまとまった工業用地がなくなったことから、県や金融機関と連携を図りながら、新たな工業適地、工業用地の確保に向けた取組みについて検討を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
工業振興事業	商工観光労政課	○	首都圏で開催された展示会に市内企業4社の出展支援を行い、販路拡大を図ることができたことに加え、工場等設置助成金については昨年より2件増加の8件助成となり、企業立地の促進を図ることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
滋賀県経済振興特区事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	商工観光
基本方針	44. 工業の振興

施策番号	19-02-③
施策名	新産業の創出

施策の概要

ビジネス・インキュベーション施設や技術力の高い中小企業等の集積を生かし、支援機関等と連携しながら、新たな産業の創出を促進します。

成果指標(単位)	大学連携型起業家育成施設入居補助件数(件)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	23	23	23
実績値	22	17	14	12

成果指標実績に対するコメント

立命館大学BKCインキュベータ(全30室)に入居している起業家に対し、11件の補助を行った。

施策の達成度評価

県や立命館大学等と連携しながら、補助要綱に基づき補助を行い、経済基盤の弱いベンチャー企業の負担軽減を図り、新たな産業の創出に寄与することができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

引き続き、技術力の高い企業の集積と定着を図るため起業家支援を行うとともに、立命館大学BKCインキュベータが開設から13年を経過することから、今後の運営等について中小企業基盤整備機構、立命館大学、県と協議を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
起業家育成施設入居企業賃料軽減事業	商工観光労政課	○	平成27年度に補助対象期間を終了した補助対象者が多数あったため、新しい補助対象者が増えたものの12件に減少した。また、実績が高かった平成25年度を基準として目標を設定したため、目標値から乖離したが、期待どおりの成果があった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	44. 工業の振興
施策番号	19-02-④		
施策名	中小企業の技術向上と経営革新の支援		

施策の概要

優れた技術等を有する企業の対外発信強化と販路開拓・拡大の支援を行うとともに、首都圏等で開催される展示会出展の支援や、企業訪問活動などを通じてビジネスマッチングを図ります。

成果指標(単位)	首都圏における産業展出展企業数(企業)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	2	2	2
実績値	5	2	2	2

成果指標実績に対するコメント

大津・草津地域産業活性化協議会の販路開拓支援事業として、例年、大津市2企業、草津市2企業、合計4企業の東京出展を行っており、平成28年度については、大津市2企業、草津市2企業、合計で4企業の出展となった。

施策の達成度評価

首都圏で開催された展示会への出展により販路拡大を図るとともに、マネジメントスクールを3回開催し、経営革新の支援を図ることができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

引き続き、首都圏等で開催される展示会出展により大津市・草津市の優れた技術等を発信し、販路拡大を図るとともに、マネジメントスクールの開催等により経営革新の支援を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大津・草津地域産業活性化協議会事業	商工観光労政課	○	首都圏における2企業の出展のほか、人材育成事業としてマネジメントスクール事業を3回実施した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまち へ
		分野	商工観光
		基本方針	45. 商業の振興
施策番号	19-03-①		
施策名	小地域ごとの商業基盤の確保		

施策の概要

事業者の活動基盤である事業体との連携を強固なものとし、地域活性化に様々な寄与する事業の実施に協働で取り組みます。

成果指標(単位)

買い物する環境が整っていると思う市民の割合(%)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	72.0	73.0	74.0
実績値	68.5	71.7	67.7	72.5

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、昨年度より4.8%上昇したが、目標値には1.5%及ばなかった。前年度より成果指数は増加しており満足度は高まっていると考えられるが、今後も継続して事業に取り組んでいく必要がある。

施策の達成度評価

大型商業施設の充実により、商業に対する市民の満足度が高いと考えられる。商工関係団体には地域活性化に寄与する催事等の事業を中心に補助を行っているが、その効果の検証や催事以外の一年を通じた活性化への取組について検討する必要がある。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

商業の活性化や中小企業者の経営安定を図るため、商工会議所や商店街連盟等の関係団体との連携を強化し、引き続き各事業を実施していく必要がある。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小規模企業者小口簡易資金貸付事業	商工観光労政課	○	平成28年度は制度の利用者がなく、他の貸付制度等を利用されていると思われるが、県内統一の制度であることから、引き続き申請に対応できるようにする必要がある。
商工団体等活動費補助事業	商工観光労政課	○	商工関係団体への支援を行い、地域の活性化に寄与した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
観光物産協会活動費補助事業(物産振興)	商工観光労政課
商工業振興対策事務	商工観光労政課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	46. 観光の振興
施策番号	19-04-①		
施策名	観光資源の活用と草津ブランドの育成		

施策の概要

広域連携型事業や地場産業と連携した体験型観光事業等の展開や草津ブランドの育成を図ります。

成果指標(単位)	まちに誇れるもの(ブランド)があると思う市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	21.0	22.0	23.0
実績値	20.7	21.3	20.1	21.3

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、前年度より1.2%増加したものの、平成28年度の目標数値を達成することはできなかった。引き続き、認知度向上に向けた取組を関係課と共に努めていきたい。

施策の達成度評価

観光都市と比べて、観光資源に限られる中、「宿場町」「びわこ」を核として、「本陣結婚式」などの草津宿本陣の利活用や、烏丸半島での熱気球搭乗事業などの各種観光振興策を実施した。また、平成28年度においては「イチゴ」にスポットをあてた集客イベントを実施し、新たな草津の名物として多くの来場者にPRができた。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

特産品については、既存素材のPRをより充実させていくとともに、新たな特産品の開発を検討していく。また、草津の資源を歴史や施設、催事など幅広いジャンルで捉え、観光物産協会を中心として市内の事業者と連携しながら、魅力の向上を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
観光物産協会活動費補助事業 (観光振興)	商工観光労政課	○	観光パンフレットの作成や熱気球搭乗体験事業など観光物産協会への支援を行い、平成28年の観光入込客数は約2,339千人となった。平成28年はハスの生育不良に見舞われたものの、開館20周年を迎えた琵琶湖博物館のリニューアルオープンや、矢橋帰帆島公園などの観光施設への来場者数が伸び、前年比150千人の増加であった。
みずの森管理運営事業	公園緑地課	△	琵琶湖の環境変化によりハスの群生が消滅したため、入園者数が大きく減少した。前年比77.8%

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
広域観光事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	商工観光
基本方針	46. 観光の振興

施策番号	19-04-②
施策名	出会いとふれあいの魅力の発信

<p>施策の概要</p> <p>観光ボランティアガイドや地域の観光資源・イベントなどを活用し、出会いとふれあいに満ちた本市の魅力を発信します。</p>

成果指標(単位)	観光の振興に満足している市民の割合(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		20.0	21.0	22.0
実績値	25.5	27.6	25.1	27.2

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、前年度より2.1%増加した。引き続き関係団体と連携して施策を進め満足度の上昇に努めたい。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>宿場まつりは本市の観光振興事業の中核であり、市内外から計8万人の来場者があった。宿場町草津の魅力の発信に力をいれて事業を進めることができた。また、JR草津駅構内の観光案内所、まちなか交流施設くさつ夢本陣においては観光客の案内を行い、観光情報の発信拠点としての機能を果たした。</p>
--

<p>評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方</p> <p>宿場まつりについては、事業内容を検証し現状の問題点を改善しながら、来場者の増加と満足度の向上に努めたい。 また、観光振興の推進には、草津の歴史文化や自然風土の案内など、観光ガイドの役割が重要となることから、引き続きボランティアガイド協会とも連携して来訪者のおもてなしを充実させ、本市の理解や愛着を深めていく。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
宿場まつり開催費補助事業	商工観光労政課	○	草津川跡地が整備中で使用できない中、限られた会場を効果的に活用し、事業を行った。来場者数は8万人となり、市内外を問わず草津のPRを行うことができた。
観光宣伝事業	商工観光労政課	○	JR草津駅構内の観光案内所およびまちなか交流施設くさつ夢本陣の継続的な運営ができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
観光振興事務	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

		まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	47. 勤労者福祉の増進
施策番号	19-05-①		
施策名	勤労者への支援		

施策の概要

「草津市勤労者福祉基本方針」に基づいて、勤労者の福祉の増進に向けた支援を図ります。

成果指標(単位)	各種事業利用者数(人)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		5,700	5,750	5,800
実績値	5,627	5,554	6,844	6,058

成果指標実績に対するコメント

補助金を交付している各勤労者福祉団体が実施する各事業の利用数は6,058人であった。

施策の達成度評価

勤労者福祉サービスセンターにおける余暇活動、労働者福祉協議会における文化事業などについて、利用人数が減少した。

評価に基づいた平成30年度取組みについての考え方

引き続き、各勤労者団体へ補助金を交付し、勤労者福祉に資する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
勤労者福祉団体育成事業	商工観光労政課	○	勤労者福祉サービスセンターにおける余暇活動、労働者福祉協議会における文化事業などについて利用人数が減少したものの、目標達成率は104%であった。
勤労者福祉施設運営審議会事業	商工観光労政課	○	勤労者福祉施設運営審議会を開催し、市民交流プラザの運営状況を説明して了承をいただいた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市民交流プラザ運営事業	商工観光労政課
各種講座開設事業	商工観光労政課
市民交流プラザ施設維持管理事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。